

「総合的な学習の時間」について

「総合的な学習の時間」は、児童が自ら課題を見つけ、考え、解決する力を育てることを目的として導入されたものです。東地区内の小学校3校の取り組みについて紹介します。

価値ある探究を合言葉に

東小学校長 竹内 健一

「総合的な学習の時間」は、変化の激しい現代において、教科を超えて児童が主体的に課題を発見・解決する力を養う学習です。3年生以上で実施され、学年ごとの特色あるテーマを設定し、探究のプロセスを通して価値ある課題追究をする特徴があります。

3年生では、江田町の獅子舞をはじめ地域文化・伝統について探究します。4年生では、地域の支え合いや福祉について理解を深め自分たちができることを考えます。5年生では、災害と防災をテーマに様々な災害の特徴や危険性を調べるとともにそれぞれに心じた防災対策や行動について探究します。6年生では、地域の活性化をテーマにフィールドワークやインタビューを通して地域の課題や人々の願いについて調査し、地域のためにできることを考え実践していきます。

これらの実践は他教科の見方・考え方を活かして学びを深め、学力向上に寄与するものと考えます。地域の方々におかれましては児童のたくましく生きる力の育成にご理解とご協力をお願いいたします。

【大利根小学校】3年生「大利根小やちいきについて調べよう」、4年生「体の不自由な人の生活を知ろう」、5年生「身の回りから世界を変えよう」、6年生「世界の子どもたち」などを学習テーマに取り組みました。大利根小学校の歴史や地域の建造物などについて調べることからスタートし、「あずまかるた」を活用しながら、東地区への理解を深めました。さらに、学習は地域から前橋市全体、日本、世界へと広がります。前橋市の名物や観光名所などについても調査し、身近な地域から学びを広げていく中で、ふるさとへの関心を高めるとともに主体的に調べ、表現する力を育む取り組みとなりました。

【新田小学校】学年ごと「テーマ」を設定し、総合的な学習の時間に取り組みました。

テーマは、3年生「昆虫博士になろう」、4年生「福祉について考えよう」、5年生「環境について」、6年生「前橋市の魅力について」などです。6年生では、育英大学の学生約80名を小学校に招き、事前にアンケートでニーズを把握したうえで、県外から来た方にも分かりやすく前橋市の魅力を伝える発表を模造紙を使って行うなど、主体的で工夫を凝らした学習が展開されました。

【東小学校の児童の感想】

わたしは、そう合学習の時間に地獄の文かまもってきたとみざわさんに江田しまいについて教えていただきました。わたしは、とみざわさんにお話を聞いたり、ししがしらをかぶったりする体けんの中で、とくにいんしょうのこっこっているのは、たいこをたたく体けんです。今回たかせてもらったたいこは、やく200年前からうけつがれているたいこです。たいこをみてわたしは、たいこをたたく時の力かげんがむずかしかったし、とてもおもしろかったので一番いんしょうのこりました。このしまいが、もつといるんなりに知られ、文かがもつと長くひきつがれるといいと思います。また、わたしがこれからのそう合学習の時間であらばいいなと思います。東地くの事やれきを知り、自分ができる事を考えて、行動をすることをがんばりたいです。(3年生)

わたしは福祉講話を聞いて高れい者について、なぜ、車にのれなくなるのか福祉にかかわる福祉用具とは何なのかときもんをもちました。また、高れい者にわたしがなつたとき、たくさんの人たちとすこして相手の立場に立って考えたいです。わたしは高れい者の体はどうなっているのかきょうみを持ったので調べたいです。(4年生)

わたしは、災害の種類や防災について勉強しています。わたしたちの住む群馬県は他の県とくらべて、災害の発生が少ないです。しかし、他の県で起こった災害の様子を見て私たちが災害の大変さや防災の大切さについて考えたいと思いました。自分たちに今

できる防災は何なのか、これから考えていきたいです。(5年生)

東地区を調査しました。その中で東公民館は、地域の人の活動の場になっていました。赤ちゃんから高れい者まで楽しめるような数多くのイベントがあり、イベントをやっていないときでも給水ができた、図書館で本を借りたり、たくさん遊具のある公園に行ったりできて、とてもいい場所になっていました。また行きたいです。(6年生)

わたしたちは、総合の授業で東地区をさんざくしてみました。とくによいと思ったのは子どもからお年よりにまで楽しめるしせつがあることです。また、自然豊かでもここちよい地区だと思いました。でもゴミが落ちていたので、私たちは、この東地区をよくするためにゴミのないう東地区にすることを目指します。(6年生)

これらの3校の取り組みは、児童の主体性を育むとともに、地域への関心を一層高める貴重な学習の機会となっております。今後小学校・地域が連携しながら、子どもたちの豊かな学びを支えていくことが重要であると考えます。

東公民館では、これからも地域の学びの拠点として、これからも高齢者まで誰もが集い、学び合い、地域課題の解決に向けて協働する場として、人と人をつなぎ、新たな学びと関係を生み出す役割を果たすよう努めてまいります。



学習成果を東公民館内に展示しました



東地区の歴史と地名

箱田(はこだ) (その二)

村北(むらきた)

集落(屋敷)の北方にある地。現地の範囲は、滝川沿いの農協倉庫西で、新前橋駅・川曲線の両側付近。箱田村の小字名・県立文書館所蔵・明治一四年地理雑件より

古市境(ふるいちさかい)

川の北方で古市との境にある地。地租改正時に、惣社道を改名し、新しくできた小字名。現地の範囲は滝川の西で新前橋駅・川曲線の両側付近。

古市前(ふるいちまひ)

川の北方で古市の前方(南)にある地。地租改正時に、村後の一部を分割して新しくできた小字名。現地の範囲は、滝川の東で、南部大橋線に沿って南北付近。

五反田(ごたんだ)

五反程もある田地。地租改正時に、村東を改名したもの。現地の範囲は、東小学校東の道の東で、JA前橋市の北付近。

上境(かみさかい)

村の東部で上新田村の境にあり、上方(北)の位置にある地。地租改正時に、境を三分割した一つ。一部を昭和四一年光が丘町に編入。現地の範囲は、光が丘町南西部とその南付近。

中境(なかさかい)

村の東部で上新田村の境にあり、中央の位置にある地。地租改正時に、境を三分割した一つ。一部を昭和四四年大利根町一丁目に編入。現地の範囲は、北部は後家町の東で、南部は大利根町一丁目南北大通りの西で、公社住宅一丁目一四街区北の道まで。

下境(しもさかい)

村の東部で上新田村の境にあり、下方(南)の位置にある地。地租改正時に境を三分割した一つ。昭和四四年大利根町一丁目に変更して消滅。現地の範囲は、大利根町一丁目南北大通りと殿田堰との間で、一丁目一四街区北の道から南へ、東西中央大通りの少し北付近まで。

東箱荷境(ひがしとうかさかい)

箱荷新田村の境にあり、東部の位置にある地。地租改正時に、箱荷境を二分割した一つ。昭和四四年大利根町一丁目二目に変更して消滅していません。現地の範囲は、大利根町一丁目南西部と二丁目北西部付近。

西箱荷境(にしとうかさかい)

箱荷新田村の境にあり、西部の位置にある地。地租改正時に、箱荷境を二分割した一つ。一、一六六番地を昭和四四年大利根町一丁目に編入。現地の範囲は、東小学校東の道の東で、大利根町一丁目南西部付近。

東中袋(ひかしなかくろ)

後家村へ袋状に入り込んだ土地の、東方に位置する地。地租改正時に、中袋を二分割した一つ。一部を昭和四四年大利根町一丁目に編入。

西中袋(にしなかくろ)

後家村へ袋状に入り込んだ土地の、西方に位置する地。地租改正時に、中袋を二分割した一つ。現地の範囲は、東小学校東の道の東で、大利根町一丁目の西付近まで。

川東(かはひがし)

中心集落で、滝川の東部に位置する地。地租改正時に、屋敷を分割、滝川の東部の地から、新しくできた小字名。現地の範囲は、滝川の東で、東小学校東の道の西で、東小学校から北へ、農協倉庫から東へ、東箱田後家町公民館を結ぶ線上の南まで。

川西(かはにし)

中心集落で、滝川の西部に位置する地。地租改正時に、滝川の西部の屋敷と薬師前・薬師後・薬師西を併合、新しくできた小字名。現地の範囲は、滝川の西、前箱田町の北、新前橋駅・川曲線の東、旧道の両側。

